議事録

会議名	令和6年度 第5回 運営推進会議						
報告者	令和7年1月14日 渡部仁美						
日 時	令和7年1月14日(火) 13時30分~14時分						
場所	ブナの木 事務所						
出席者	外部構成員:飯南町地域包括支援センター 宍戸様						
	外部構成員:老人会代表 奥野様						
	飯南町社協居宅介護事業所本田様						
	小田地区民生児童委員 山碕様						
	家族代表 松平様(藤原久子様次女)						
	ブナの木 : 所長 鹿田昌宏(真木地区民生児童委員) 管理者 次長 和久利祥吾 渡部仁美						
	合計 8名						
欠席者	欠席なし						

会議内容

[1] サービス提供状況及び活動状況

☆登録状況(令和7年1月10日現在)

登 録 者 数 ••• 28名

介護度内訳

要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	計 28 名	平均
1	2	1	2	3	4	5		介護度
2名	5名	10名	6名	3名	2名	0名	28名	1. 5

性 別 人 数 ・・・ 男性9名、女性19名

☆サービス利用状況(12月実績)

通いサービス (定員 16 名)・・・ 1 日平均 14 名

訪問サービス ··· 1日平均 6.8件

泊りサービス(定員9名) ・・・ 1日平均 8.6名

〇近 況 報 告

12 月に入ると寒さが増し、全国的にインフルエンザが大流行し始めました。町内におい ても学校が休校や学級閉鎖になるなど、年末にかけて広がり始めました。ブナの木におい ては職員が 2 名インフルエンザ A にかかり自宅療養しました。その後施設内での感染は ありませんでした。同会社の庵でもコロナの感染があり、所長が同施設のサポートに回り ました。年末年始で人の動きがあったので、今後も感染が広がる可能性があります。しば らくは職員・利用者とも健康管理に気を付けながらマスクの着用を推奨したり、手洗い・

うがい等の基本的な感染予防を徹底したいと思います。

- ・利用状況につきましては、12月1日から2名(ご夫婦)の新規利用がありました。また、12月末で1名契約終了となり、以前から利用申し込みを頂いている方の利用に向けて調整を行っているところです。その他で利用申 し込みは現在ございません。
- 事例報告になりますが、11月中に肺炎で入院されていた独居の利用者様が、治療が終了 した時に在宅復帰できるかという課題がある中、ブナの木の宿泊サービスに空きがない 状態でどのようなサービスを組むのか難しい事案がありました。要介護②であるため、 施設申し込みもしていない方でした。利用者様は認知症を抱えておられるため、普段の 様子を知る地域の方からも「もう自宅は無理ではないか。」「何かあってからでは遅い」 など不安の声が上がりました。そこで、親戚の方や地区の民生委員さん、普段関わりの ある近所の方を呼んで担当者会議を開きました。担当者会議ではだれが何をサポートで きるか、ブナの木はどんなサービスが必要なのか相談しました。地域の方は「できるこ とはサポートする」「たまに家をのぞいて様子をみてみる」など協力を頂き、自宅復帰に 踏み切りました。ブナの木は退院後から配食・排泄介助などで朝・昼・夕の訪問を続け ました。ブナの木の職員が訪問に行くと、会議には参加していない地域の人から、「危な くて見てられないから何とかしてよ、真剣に考えてよ」と言われたこともありましたが、 年末ごろには以前の状態まで回復することが出来ました。今回のように施設入所ができ ない高齢者が、地域で暮らしていける組織作り、国が推奨している「地域包括ケアシス テム」について、今後このようなケースが増えていくものと感じました。また、地域の 人の理解の難しさも痛感したところです。

本田様:介護②の方は施設入所のも申し込みも出せないので、在宅生活を継続していく ためのサービス量が多くなる傾向にあり、内容も複雑になりやすい。

その他参加者:『そうなんですか』『そうなんですね』『わかる気がします』と発言あり。

〇行事報告

- 11月29日(金) 避難訓練(地震~火災想定)[写真参照]
- 12月11日(水) 利用者忘年会 鍋や職員作成のスライドショーを行った〔写真参照〕
- ・12 月 24 日(火) パンケーキ作り

[写真参照]

• 12 月誕生者 誕生会

[写真参照]

• 1 月 1 日~11 日 書初めコンクール

〔写真参照〕

〇研修・会議報告

・法定研修 8項目 ※オンライン(7名参加)

- · 高齢者虐待防止研修(1 名参加)
- ・飯南町地域ケアフォーラム (3名参加)
- ・飯南町サービス調整会議(1名参加)
- ・飯南町地域ケア会議(1名参加)
- ・事業所内スタッフ会議 1回
- ・生産性向上委員会 1回 ※3月に1回 12月実施月:スタッフ会議内で話し合った
- ・身体拘束廃止委員会 1回 ※3月に1回 12月実施月:スタッフ会議内で話し合った 次長より:振り返りながら、スピーチロック等身体拘束しないようにと実施している。
- •法人内連絡会議 1回

〇今後の行事予定

・節分会、ぜんざい作り、各月の誕生会

○今後の研修・会議予定

- ・GH・小規模多機能事業者協議会 情報交換会 今週、和久利参加予定
- ・サービス調整会議 毎月1回
- ・事業所内スタッフ会議 毎月1回
- 法人内連絡会議 毎月1回

(2)長期泊り利用者の状況報告

- ・現在、6名の方が長期泊りサービスをご利用中です。
 - 4名の方は独居生活で在宅生活が困難である方です。
 - 2名の方は介護量が多く在宅介護は困難である状況です。

(3) 職員異動について

介護職員:奥田理恵 退職(理由:一身上の都合)

(4) MeLL+family の導入について

・事業所と利用者ご家族との連絡ツールとして、新たにメルタスファミリーを導入します。 主にご家族との「連絡ノート」「おたより」といった情報共有の手段として使用し、利用料 の請求書も電子化して送信していく予定です。今からの時代に備え、家族様との情報共有 をより快適なものにするとともに、ペーパーレスにすることで環境への配慮と事務的作業 の簡素化・経費削減を図りたいと思っております。

現在、松平様にご家族代表としてモニターをお願いしており、システムとアプリの連携をさせていただいているところです。アプリのインストールから連携、動作確認はできましたが、1月の請求がうまく伝送できませんでした。また、家族間でも複数人で情報共有ができるかとの意見もあり、今後業者と打ち合わせを行う予定です。4月からの本格的始動に向けて、課題解決とご家族にアプリの説明・連携作業を進めていきたいと思っています。

(5) 苦情処理報告

・12 月中に、ブナの木の介護職員が利用者様宅の訪問に向かっている最中、赤名の町中を車で走行中に、歩行者に車の水はねで雪水をかけてしまった。職員は気づかずに利用者宅へ向かったが、雪水がかかった歩行者は怒って訪問先まで追いかけて来られ職員へ謝罪を求めた。職員はすぐに謝罪し歩行者も次第に落ち着かれたようだったが、地元の建設業者の方だったので、後に和久利が建設会社の事務所へ謝罪に伺い許していただいた。

次長より:歩行者に雪水をかけたことは事業所側が100%悪いので、注意・指導を行った。 所長より:後日、同じ道の走行実験を行ったが、30 km/h でも雪水が飛ぶ状態だったので、 十分注意、配慮して走行する必要があると感じた。

(5) 令和6年度サービス評価について

別紙資料:地域関わりシート② 項目に沿い評価していただく。(別紙参照)

次長より: 皆様の意見をもとに総合的に評価し、最終的に改善計画を作成します。

完成した総括表は、次回の運営推進会議までに委員様へ配布し、会議で承認を

頂くこととする。

(6) その他(要望・助言)

・地域での現状確認(困りごと等)

※令和6年度第6回運営推進会議予定日

令和7年3月11日(火)13:30 ~ブナの木事務所にて(周知する)